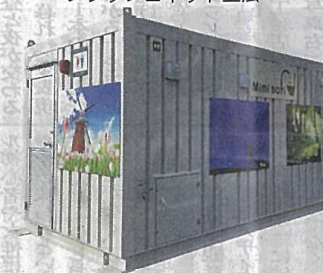


現場に合わせて自在に工法を提案

防災、環境に特化したアルコ株式会社(津市藤方)



クラッシュネット工法



移動可能な循環型水洗トイレ「ミニソフィ」

中山社長は「土と水と石をテーマに、三重を基盤として全国に事業を展開

同社は平成16年(2004)に津市で創業。社名は「Active(アクティブ)」「Liber(リベラル)」「Coporate(コーポレーション)」の頭文字に由来する。社員37人が設計から施工まで高い技術力を生かし、県内を中心に、近年は県外にも事業を広げている。

「土・水・石」の3つのキーワードに、安全・安心なインフラづくりに取り組む津市藤方のアルコ株式会社(中山和己代表取締役社長)。「土木景観」「水環境」「落石・斜面対策」の3事業を柱に、最新技術も活用しながら、現場に最適な設計・施工を提案している。今年8月上旬までに15個の台風が襲来し、大きな被害をもたらしている。7月28日には震度7の地震が熊本県を襲った。日本列島は災害列島でもある。国は7月17日、防災庁設置法を可決。国は南海トラフ地震や首都直下地震など国難級の災害の発生が切迫する中、人命・人権最優先の「防災立国」の実現をすべく、平時から復旧・復興までの一貫した司令塔機能を担う防災庁の設置に向けた準備を行っている。

同社は平成16年(2004)に津市で創業。社名は「Active(アクティブ)」「Liber(リベラル)」「Coporate(コーポレーション)」の頭文字に由来する。社員37人が設計から施工まで高い技術力を生かし、県内を中心に、近年は県外にも事業を広げている。

「土木景観」「水環境」「落石・斜面対策」の3事業を柱に、最新技術も活用しながら、現場に最適な設計・施工を提案している。今年8月上旬までに15個の台風が襲来し、大きな被害をもたらしている。7月28日には震度7の地震が熊本県を襲った。日本列島は災害列島でもある。国は7月17日、防災庁設置法を可決。国は南海トラフ地震や首都直下地震など国難級の災害の発生が切迫する中、人命・人権最優先の「防災立国」の実現をすべく、平時から復旧・復興までの一貫した司令塔機能を担う防災庁の設置に向けた準備を行っている。

高い技術力で県内外に事業展開!! 注目浴びる汚水処理施設「ソフィール」

四日市市の吉崎海岸、県内唯一の落石メーカ―

南伊勢町の鶴倉園地、伊賀市の青山ハロー・フォレストなど、周辺の景観や環境に配慮した施工実績も多い。

公園遊具も安全性を第一に設置。松阪市の道の駅飯高駅や尾鷲市の中村山公園など、県内各地で実績を重ねている。

「落石・斜面対策事業」現場を調査し、最適な安全対策を提案

自社の施工経験と、取引のある防災メーカ―技術支援も強みとし、安全性を高めながら精度の高い設計につなげている。

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

調査から設計、施工まで貫いて行い、地形や周辺環境に合った工法を提案する。

自社の施工経験と、取引のある防災メーカ―技術支援も強みとし、安全性を高めながら精度の高い設計につなげている。

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

一般耳鼻科・小児耳鼻科・アレルギー科

三重耳鼻咽喉科

当日順番受付に変わりました

WebページURL
<http://miejibika.mdja.jp>

津市観音寺町445-15 059(228)0100

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく

津市美杉町の県道久居美杉線では、落石を防ぐ高エネルギー防護柵を施工。近年では、崩土砂対策や流木対策など新しく開発された工法もいく



発行所 三重タイムズ社
 本社 津市丸之内18-15
 TEL059-223-1230 FAX059-223-1222
<http://www.mietimes.co.jp/>
 ©三重タイムズ社

介護てすり
専門業者

野瀬建築

0120(34)1829
津市高茶屋七丁目6番36号

早く三重県へ導入している。なお、自社工法は、三重県だけでなく全国で販売を拡大している。北海道様似町から沖縄県豊見城市まで広がっており、全国の防災工事で採用されている。特に、クラッシュネット工法は、事故発生の多いとされる小割除去工を安全に行う事が出来る工法として、国土交通省を中心に難易度の高い工事での採用が進んでおり、建設業界の安全性向上にも貢献している。

消費電力が少なく、小規模な太陽光発電や風力発電でも運転可能。停電断水時に利用が想定される防災公園、自然公園などの電気や水道の確保が難しい場所にも適している。国土交通省の「快適下イレ」の仕様を満たし、清潔でゆとりたした水洗トイレ環境を実現。同社は移動可能な循環型水洗トイレ「ミニソフィ」も開発し、敷地内にデモ機を設置して実証実験を続けている。東和生代表取締役会長は「環境への関心が高まる中、水道も下水も必要としないソフィールへの期待は大きい。今年度もすでに5台を納入している。これからさらに広がっていく」と話している。

災害への備えと環境への配慮がますます求められる中、最新技術と豊富な経験を生かし、地域の暮らしを支えるアルコ(株)の取り組みに注目が集まっている。

問い合わせはアルコ(株) 電話059(213)8811。